

石川県森林組合連合会×石川県

石川県森林組合連合会は、県産材の安定供給・安定需要の体制を構築し、建築物における木材の利用を促進することで、「伐って、使って、植えて、育てる」の林業サイクルの維持等に貢献する構想を実現するため、石川県と協定を締結しました。

石川県産材の利用に関する建築物木材利用促進協定

➤ 石川県森林組合連合会の木材利用の促進に関する構想

県産材の安定供給・安定需要の体制を構築し、建築物における木材の利用を促進することにより、「伐って、使って、植えて、育てる」のサイクルの維持に貢献し、2050年カーボンニュートラルの実現や山村の活性化等に貢献

➤ 石川県森林組合連合会の構想の達成に向けた取組の内容

- ・石川県産材の供給量の増加
- ・石川県産材を利用した建築用木材の供給の円滑化を図るため、需給情報を共有する取組を実施
- ・登録木材関連事業者に対して原木を安定的に供給
- ・木材利用の意義やメリットについて情報発信

➤ 構想の達成のための石川県による支援

- ・県産材利用の取組の周知に協力
- ・事業者と連携して県産材利用の機運醸成に向けた普及啓発等に努める

協定締結日：令和4年4月15日

有効期間：協定締結日から令和9年3月31日

対象区域：石川県